

シンポジウム開催のお知らせ

自治体職員も副業・兼業の時代！
～役所はどう変わる？地域はどう変わる？～

地域活動の担い手は減っていく傾向にあり、かつての地域の活力は失われつつあります。一方、自治体においても、減少していく職員をどう育成し、人材不足をどう補うかが課題となっています。そこで、自治体職員が副業・兼業として公益的な活動の担い手になることを推進することで、行政にも地域にも好循環を生む可能性が指摘されています。

当シンポジウムは、基調講演や事例紹介等を通じ、多摩・島しょ地域の活性化と自治体職員の人材育成につなげてもらうことを目指して開催します。関心のある方のご参加をお待ちしています。



当日の構成 (予定)

基調講演

- 「地域活性化に資する自治体職員の副業・兼業の可能性」
稲継 裕昭 早稲田大学 政治経済学術院 教授

調査研究結果発表

- 「公務員の副業・兼業に関する調査研究結果」
秋野 宏明 (公財)東京市町村自治調査会 調査部 研究員

パネルディスカッション

- 第1部 「制度面から見る自治体職員の副業・兼業」
- 第2部 「実践者から見る自治体職員の副業・兼業」
- 第3部 「自治体職員の副業・兼業についての意見交換」

<登壇者>

コーディネーター	西尾 真治	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 コンセンサス・デザイン室長
パネリスト	小西 啓輔	神戸市 行財政局 組織制度課 課長
	島田 正樹	さいたま市 都市局 都心整備部 東日本交流拠点整備課 主査 兼 NPO法人二枚目の名刺 メンバー
	江上 昇	尼崎市 こども青少年局 こども青少年課
	桂山 智哉	尼崎市 総合政策局 武庫地域振興センター 武庫地域課

日時

2020年10月20日(火) 13:30～16:30

会場

府中市市民活動センタープラッツ バルトホール
(東京都府中市宮町1丁目100 ル・シーニュ5階)

参加費 無料

主催

公益財団法人 東京市町村自治調査会
(2020年度 調査研究結果発表シンポジウム)
※申込方法は下記事務局へお問い合わせください。
2020年度調査研究結果発表シンポジウム事務局
(株式会社ディヴェーション内 10:00～18:00 土日・祝日除く) TEL: 03-6804-6583
※シンポジウムの詳細は「ぐるり39」10月号に掲載予定です。

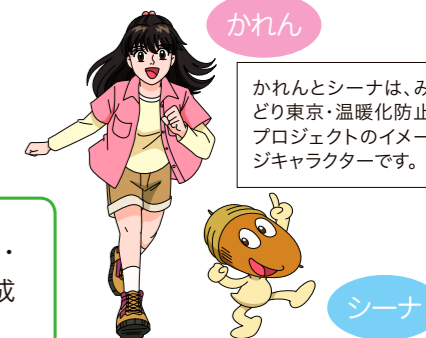


オール東京62市区町村共同事業

みどり東京・温暖化防止プロジェクト

市町村の取組紹介

本プロジェクトでは、自然環境保護及び地球温暖化防止についての普及・啓発を目的とする市区町村の自主事業に対する助成を行っています。本助成を活用して多摩・島しょ地域の自治体で実施された取組を紹介いたします。



かれん

かれんとシーナは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのイメージキャラクターです。

シーナ

① 武蔵村山市 生ごみ処理容器「ミニ・キエーロ」モニター事業

武蔵村山市では、家庭から排出される可燃ごみの多くを占めている生ごみの排出量を削減するため、電気や燃料を使わずに土の中の微生物が生ごみを分解する生ごみ処理容器「ミニ・キエーロ」のモニター事業を実施しています。

モニター参加者からは、「生ごみが消える過程を見ることができ、やりがいを感じる」、「自然の力でごみが無くなるのはエコで嬉しい」などの感想があり、ごみの減量をはじめとした環境への意識の高揚につながっていると実感しています。

今後も、市民の皆様と協力し、ごみの減量を推進していきます。

【問合せ先】武蔵村山市 ごみ対策課 TEL 042-565-1111



◀生ごみ処理容器「ミニ・キエーロ」

② 多摩市 多摩市COOL CHOICE事業 環境啓発誌の作成・全戸配布

多摩市では、地球温暖化防止に向けた「賢い選択」を市民に促すため、COOL CHOICE 事業として、啓発誌の全戸配布を行いました。市民に積極的に取り組んでもらいたい「賢い選択」を、市オリジナルのシロクマキャラクターを用いて提案し、市や都の補助金制度などを紹介しています。

その他、啓発誌では都内で初めて表明した「多摩市気候非常事態宣言」についても掲載しています。「二酸化炭素排出実質ゼロ」などの多摩市の目標のほか、国立環境研究所地球環境研究センターの江守副センター長からも、気候危機や宣言表明にあたってのコメントをいただきました。

【問合せ先】多摩市 環境政策課 TEL 042-338-6831



③ 八丈町 檜立・中之郷・末吉地域花いっぱい運動推進事業

花と緑と温泉の島「八丈島」では、島の南部に位置する檜立・中之郷・末吉地域の各自治会が主体となって「花いっぱい運動」を推進しています。空き地を利用した花壇づくりや、道路沿いの空間を活用した草花の植栽に地域住民が協力して取り組み、フリージアやハイビスカスなど季節ごとの様々な花が観光客を迎えてくれます。

八丈富士と三原山に守られた緑豊かな山や溪谷、八丈ブルーと呼ばれる青く美しい海、近年は晩秋から春にかけて多くのザトウクジラが回遊し、海岸からもホエールウォッチングが楽しめます。

皆さん、おじゃりやれ(いらっしやい) 八丈島へ。

【問合せ先】八丈町 住民課 TEL 04996-2-1123

